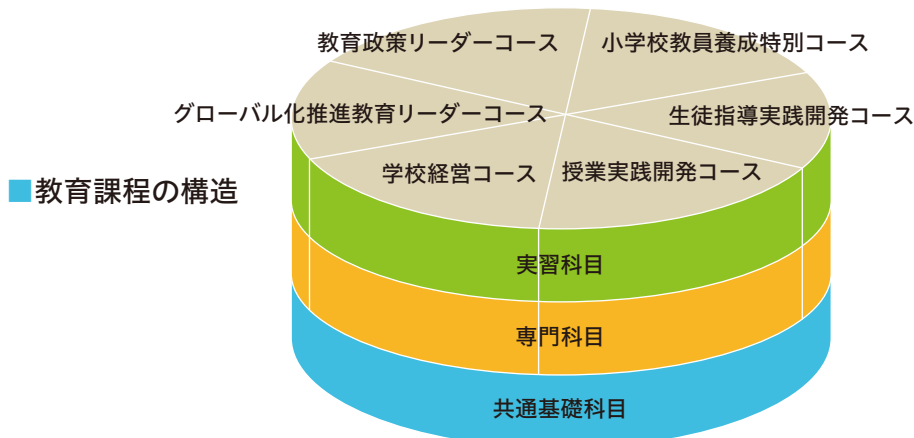


## 大学院学校教育研究科【専門職学位課程(教職大学院)】

現職教員等を対象に、地域や学校における指導的役割を果たし得る教員等として不可欠な確かな指導理論と優れた実践力・応用力を備えたスクールリーダーや地方分権化の中で、ますます重要性を増している地方教育行政のリーダー(教育長、将来の教育長候補および教育行政幹部)を養成しています。また、学部段階で教員としての資質能力を修得した者の中から、さらにより実践的な指導力を備え、新しい学校づくりの有力な一員となり得る新任教員を養成しています。



### 教育課程

区分	概要	修了要件単位数
共通基礎科目	<p>学校現場における中核的・指導的役割を果たし得る教員として必要な基礎的領域として、次の2群6領域を設定し、開設する。 (ただし、教育政策リーダーコース及びグローバル化推進教育リーダーコースについては、I群5領域のみ開設する。)</p> <p>I群: 教員として必要とされる基礎的な次の5領域の授業科目で構成するものとする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(1)「教育課程の編成・実施に関する領域」</li> <li>(2)「教科等の実践的な指導方法に関する領域」</li> <li>(3)「生徒指導、教育相談に関する領域」</li> <li>(4)「学級経営、学校経営に関する領域」</li> <li>(5)「学校教育と教員の在り方に関する領域」</li> </ul> <p>II群: 学校現場からの必要性や現代的な教育課題に対応するものとして、その他の領域として開設する。</p>	12～18単位以上
専門科目	<p>具体的な事例に関する知識を、基礎理論を基に構造的、かつ体系的に捉えることのできる資質・能力を通じて、学校現場の諸課題に取り組むことのできる実践研究力の育成を図る。そのため、科目設定にあたっては、コースごとの特色や指導目標に沿って、学生の関心領域に応じた科目や、学校現場における今日の課題を設定し、その解決の研究に必要な、学問分野の枠を越えた科目として設定し、開設する。</p>	14～24単位以上
実習科目	<p>実践的指導力の強化を図るため、学校や教育行政現場等の教育活動等全体について総合的に体験し、考察するためにコースごとに開設する。</p>	10単位以上/ 14単位以上

備考: 共通基礎科目、専門科目及び実習科目の修了要件単位数はコースにより異なる

さらに  
詳しい情報は  
HP▶





## 専攻・コースの概要

### ■教育実践高度化専攻

高度専門職業人としての教員及び教育行政職員の養成を目的とします。

- ①特色ある学校づくりに自律的に取り組むことのできる将来の校長や教頭などの学校経営専門職、および指導主事や管理主事などの教育行政専門職を養成します。
- ②教師として自らの授業力を高めるとともに、学校現場における授業改善や授業開発、包括的な生徒指導に関する実践プログラムの開発・実践に中核的な役割を果たすミドルリーダー層の教員を養成します。
- ③新しい学校づくりの担い手となりうる新人教員を養成します。

これらの目的のため、教育と研究の方法は、学校現場の教員と大学教員、大学院生が恒常的に協働して課題を発見し、それを解決するスタイルを貫きます。

コース	教育・研究内容	専門分野
学校経営コース	共通基礎科目に加えて、右記専門分野ごとに専門科目と実習科目(インターンシップ)を体系的に配置し、理論を習得するとともに、多くの事例や実践に触れながら実務的なトレーニングを行います。学生はインターンシップによる学校経営の実務実践を行い、大学院におけるすべての学習活動を集大成して、現任校の「学校改善プラン」を作成します。インターンシップ実施校をはじめとする学校や教育委員会との組織マネジメントや学校評価システム、危機管理などに関する共同研究を推進します。	教育行財政・法規、学校組織開発、学校経営実践、フィールドワーク
授業実践開発コース	授業実践、教材開発、授業研究、研究推進、教師成長研究、教育実践課題解決研究等の講義・演習と実習を通して、学校現場の中核的教員として必要な資質と能力を育成します。授業実践理論の研究、授業実践及び学校の研究課題の探究過程に関する分析等の研究・教育活動を通して、目的の実現を図ります。	授業実践・教材開発、授業研究・研究推進、教師成長研究、授業実践改善研究
生徒指導実践開発コース	いじめ、不登校、校内暴力など児童・生徒の「生徒指導上」の諸課題に、右記の諸領域を総合し、家庭や地域と連携しながら取り組む実践的力のある教員を養成します。そのために、事例研究、アクション・リサーチなど学校現場の実践的諸課題に即した学習を行い、学校における包括的な児童・生徒支援のためのプログラムの開発・実施・評価に取り組みます。	生徒指導、教育相談、キャリア教育、道徳教育、学級経営、特別活動・地域連携
小学校教員養成特別コース	実践的な指導力及び自己の実践を省察・改善できる能力を身に付け、新しい学校づくりを担える小学校教員を養成するために、学級経営や教科等の指導と評価に関わる教育研究の他、アクション・リサーチやケース・スタディなど、体験的・実践的な教育研究を行います。	学級経営、教科等の指導、教育実践研究、教科の授業内容・方法
教育政策リーダーコース	地方分権化社会における新たな地域社会を創り出す教育行政のリーダー育成を、能力、知識、実践のプログラムで構成しています。能力プログラムは、新しい公務員型のマネジメントと理念構築、理念浸透からなるリーダーシップの科目群からなり、知識プログラムは、教育政策、地方自治体、教育行財政、生涯学習や地域との関係等の科目群からなっています。実践プログラムは、自自治体、他自治体に加え海外インターンシップから選択できます。また政策課題研究では、教育行政のリーダーにふさわしい理論的な指導を行います。	教育政策、法規、行財政、マネジメント、リーダーシップ
グローバル化推進教育リーダーコース	国際社会を理解し、論理的思考・表現ができる能力を身につけた学校現場のグローバル化を牽引するスクールリーダーを養成します。共通基礎科目で習得した知識を応用し、専門科目では児童・生徒の国際理解、意識のグローバル化を図るための実践方法の開発に取り組みます。さらに、国内外での実習やフィールドワークを通して、グローバル人材を育成するための実践力を養います。	グローバル基礎、グローバル教育実践、グローバル・フィールドワーク

